



夏です！楽しく工夫しながらエネルギーの無駄をなくしましょう

環境
サロン

ごみと化学物質

第4回 〈工場からの化学物質の排出PRTRとは〉

7月5日(木) 14:00～、19:00～ (西村 誠)
化学物質が工場からどの程度排出されているか、収支を推定して毎年報告する制度がPRTRです。今回は各企業や工場の取り組みを見ていきます。

第5回 〈ごみを燃やす〉

7月19日(木) 14:00～ (浮田正夫)
日本では「燃やす」ことがごみ処理の柱になっています。ごみを燃やすことに関するさまざまなデメリットを考えていきます。

7月19日(木) 19:00～
最近福島を訪ねられた田中孝雄さんに写真とともに現地の様子を報告していただきます。

時間…14:00～16:00
19:00～20:30
参加費…各回 300円

初めての方も
お気軽にご参加を！

ココロのゆたかさ？

人間とさまざまな環境との
関係は？

環境
サロン

世代間の対話～混迷の現代をどう生きる

第5回 〈教会牧師として考えること〉

7月12日(木) 19:00～ (緑橋教会 小畑太作)

キリスト教における人と環境の間の関係のとらえ方について紹介し、いま教会に期待されることについて、考えるところを話します。

宇部市まちなか環境学習館「銀天エコプラザ」には、環境関連図書もある学習室(無料)、大小のミーティングルーム(有料)がございます。ご利用、ご見学をお待ちしております。

宇部市環境学習ポータルサイト「うべっくる」

宇部市のいろいろな環境学習拠点や、環境関連のイベントなど、環境の情報のポータルサイトです。「銀天エコプラザ」の詳しい紹介もあります。



うべっくる

検索

<http://www.ubekuru.com>

まちなかエコ市場

次回は 8月11日(土)

出店者、ステージ出演者を募集中。

水分を含んでいる 生ごみ は、燃やすためのエネルギーを余分に使います。そこで、簡単な対策として

ゴミ箱へ移す前にギュッとしぼる

これでずいぶん違います。

さらに一歩進んで、

ダンボールコンポスト で

生ごみを出さないことを目指すというもの。スタッフ挑戦中↓

ダンボールコンポスト はじめました。

既に「うべっくる」のブログには掲載しておりますが、このたび「ダンボールコンポスト」を始めたの2しホトにみまします。

5/21 スタート
しました!

段ボール箱

ピートモス

もみ殻
くん炭

初心者なので
セットを買っ
きました。
¥1,500

説明書

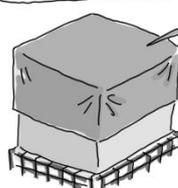
虫おけカバー
(Tシャツ再利用)



ピートモス・もみ殻くん炭
投入し かかはん

生ゴミ投入後かかはん

生ゴミが分解される...
生ゴミ処理
土堆肥作り
一巻両入!



虫おけカバー
網目の台に
置いて
通気性確保

今のところ
虫も出さず
11頁調です



環境サポートメイツの会

私たちの会(11名)は平成17年に宇部市の要請を受けて発足しました。当時、宇部市は西日本有数の最新鋭の焼却場を設置、視察100件以上年間4000人を超えていました。市の担当者が終日施設の案内に時間を費やされておられたそうです。そこで環境問題に関心のある市民の有志で立ち上げました。現在も市内の小学4年生(約1600人)、環衛連、市外の視察、海外の方々等年間で40件、約2000人の案内をしています。宇部市のゴミ問題、リサイクルについてガイドをしながら環境について質疑応答の時間を設けています。そのためにもお客様のニーズにも対応できる研修を重ねています。全国的にもこのような施設ガイドボランティアは珍しいようです。

小さな会ですが、年間一人当たりの活動回数は10回を超えています。少グループに分け小学生にはわかりやすく、障害をお持ちの方、高齢者にも気配り、おもてなしを心がけています。「混ぜればゴミ、分ければ資源」を学習する施設であることを理解していただき、少しでも宇部市のゴミ問題のお手伝いができればと思います。



〈施設ガイドの申し込み先〉 宇部市リサイクルプラザ
TEL 0836-31-5584

環境サポートメイツの会 会長 安井敬子

環境ミニコラム

菜の花プロジェクト〈2. 継続する力〉

なぜ、7年も続けているのでしょうか。最初の思いは廃油のBDF(軽油代替え燃料)化、自然エネルギーとしての活用です。続けるうちに、無農薬栽培に集まるチョウやミツバチたちの喜びよう、“羽音・乱舞”に魅せられました。神秘的な琥珀色の液体、見て香りを嗅いだだけで、何故か里山の原体験に通じる安らぎを感じます。

菜の花には人を引き付ける大きな力がありますが、だからと言って皆が続けられるわけではありません。耕してくれるのはトラクター、刈り採りは草刈り機と機械化されていますが、苗の植え付けや草取り、刈り採った後の乾燥や脱穀、篩や唐箕がけなどの選別作業は人海戦術、大きく天候にも支配されます。中でも梅雨時の収穫はお百姓さんの田植え時期とも重なり、ちょっとタイミングを失すると折角熟した種が発芽し、油が採れません。仲間と頑張りながらも何度か全滅に近いことを経験しているが故、採れた時の喜びが、また頑張ろうという力となります。地元のお百姓さんや仲間との出会い、



収穫の喜びが続けていくための原動力となっています。

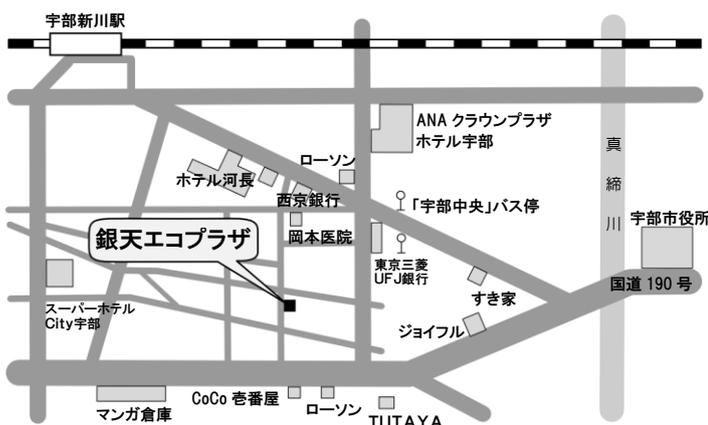
菜の花祭りの場で美味しいてんぷらを食べ頂き、少しでもお手伝いして頂ける方が増えること、期待し祈りながら毎年続けています。

石井 隆

環境なんでも相談室

環境なんでも相談室では、環境に関する皆さまの質問・疑問、ご相談に、銀天エコプラザのスタッフが直接またはメールで応じます。ご提案も受け付けます。お気軽にお尋ねください。

・メールでのお問い合わせは、宇部市環境学習ポータルサイト「うべっくる」の問い合わせフォームよりお願いします。



宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目11番21号

交通手段 JR宇部線:「宇部新川駅」徒歩7分

宇部市営バス:「宇部中央バス停」徒歩3分

駐車場 無し(近隣の有料駐車場等をご利用ください)

TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail info@ubekuru.com

開館時間 9時~21時

休館日 毎週火曜日、年末年始(12月29日~1月3日)